

(別紙資料)

## <YouTube 動画「Windows10 と Windows11 の比較」サマリー>

	項目	Windows10	Windows11
1	タスクバー	左詰めにスタートボタン。	アイコンの位置が中央揃い。アイコンの種類、順番も変更。
2	スタートボタン	右クリックした際のメニューの表示は変化なし。尚、タスクバーの何もない所で右クリックした際は Windows10 ではいくつかのメニューが表示されるが、Windows11 では「タスクバーの設定」のみ表示。	
3	ファイル移動操作	タスクバーへのドラッグ&ドロップで移動できる。	当初は左記の操作はできなかったが 22H2 のアップデートで可能に。
4	仮想デスクトップ	画面の上段に表示。	画面の下側に表示。壁紙を変更でき仮想デスクトップの区別が簡単
5	スナップアシスト	スライドさせて操作。	予め表示のパターンが用意されており、クリックで設定が簡単。グループ化の機能も追加された。
6	タスクのボタン結合	有効・無効の設定が選択できる。	有効・無効の選択できない(結合のみ)
7	スタートメニュー	画面左側にすべてのアプリが表示される。またピン止めされたアプリはグループ化、サイズ変更が可能。	ピン止めされたアプリのみ表示。すべてのアプリを表示する場合は「すべてのアプリ」をクリック。アプリのグループ化(フォルダー作成)は 22H2 のアップデートで可能に。「おすすめ機能」が追加されている。Windows ツールはまとめられているので注意が必要。
8	壁紙	Windows のロゴを使用。	ロゴは使用されず新しいモニュメントが使用されている。
9	アイコンの変更	デザイン等が変化している(カラフルで立体的なものになっている)。	
10	右クリックメニュー (ファイル、フォルダ等)	メニュー一覧が表示される。	一部の操作はアイコンで表示。操作項目も限定表示。「その他のオプションを表示」をクリックすると Windows10 と同じ表示。

11	ウィンドウの四隅	角ばっている。	丸くなっている。
12	フォルダーを開いた時の操作・メニュー	上段にタブがあり、それをクリックして細かいメニューを表示し操作。	上段はアイコンへ変更。「もっと見る」でさらに別のメニューが表示され、「表示」でサイズ変更等ができる。→22H2のアップデートで上段に「表示」の項目ができており、ここでサイズ変更等ができる。
13	標準アプリ		Internet Explorerは削除。ペイント3Dは削除されたがマイクロソフトストアで入手し、インストールできる。
14	マイクロソフトストア	Windows11で新しくなったマイクロソフトストアのアプリはWindows10でも導入予定と。	
15	設定画面	ホーム画面があり、ホーム画面からジャンル別項目をクリックし更に細かい設定項目が表示される。	ホーム画面はなく、最初から大きなジャンル別項目が表示され、それをクリックすると更に細かい項目が表示される。(Windows10に比べ見やすくなっている?)
16	効果音	変更となっているがあまり大きな問題ではない?	

